

教育資金融資援助奨学金

この奨学金は、学部学生又は大学院学生で、金融機関が取り扱う教育資金融資を利用して学費を納付した者に対して、返還義務の無い奨学金を支給する制度です。厳正な審査を行うため、この制度の趣旨をよく理解し、出願に関わる不備がないようにしてください。

I. 募集要領

対象者	学部生・大学院生（留年生・留学生を除く）
支給種別	給付
給付金額	<p>教育資金融資金に対し、下記に定める方法により算定された額(上限 200 万円)</p> <p>① 借入年度：2016 年 融資金残高(2019 年 4 月 1 日現在) × (1.90/100) × (1/12) × 12</p> <p>② 借入年度：2017 年 融資金残高(2019 年 4 月 1 日現在) × (1.81/100) × (1/12) × 12</p> <p>③ 借入年度：2018 年 融資金残高(2019 年 4 月 1 日現在) × (1.76/100) × (1/12) × 12</p> <p>④ 借入年度：2019 年 融資金残高(2019 年 4 月 1 日現在) × (1.71/100) × (1/12) × 帰属月数(A) ※A=2019 年度に帰属する月数(融資月の翌月から 3 月までの月数) (1000 円未満切)</p>
支給期間	年 1 回 捨)
説明会	<p>11 月 4 日 (月)</p> <p>名古屋キャンパス 16:40~17:10 (571 教室)</p> <p>豊田キャンパス 16:50~17:20 (811 教室)</p>
受付期間	11 月 18 日 (月) ~ 11 月 22 日 (金) 10:00~16:00
受付窓口	学生支援課 奨学金窓口
出願資格	<p>1. 教育資金融資を利用して学費の全部又は一部を納付し、その融資状況の証明ができる者</p> <p>2. 学業を継続して確実に卒業できる見込みがある者</p> <p>3. 他の奨学金との併用要件を満たす者</p> <p>4. 募集説明会に参加した者</p>
提出書類	<p>1. 出願書</p> <p>2. 父母の所得証明書 (平成 30 年分所得記載のこと)</p> <p>3. 教育資金融資契約書および教育資金融資返還計画書のコピー</p> <p>4. 融資金残高証明書</p> <p>① 2019 年 3 月 31 日以前に借り入れている場合 「2019 年 4 月 1 日現在の融資金残高証明書」</p> <p>② 2019 年 4 月 1 日以降に借り入れている場合 「借入時点での融資金残高証明書」</p> <p>※成績証明書は学生支援課にて出力するため提出不要</p>
審査方法	出願資格を満たした者のうち、成績及び家計の状況を加味し、採用人数枠内で採用
採否通知	1 月に連帯保証人に郵送にて通知
支給時期	3 月末までに本人名義の金融機関口座に振り込み
給付決定後の取消	<p>奨学金が次のいずれかに該当する場合は奨学金の給付決定を取消し、すでに給付された奨学金がある場合には、その額を返還させることがある。</p> <p>(1) 学生の身分を失ったとき</p> <p>(2) 学則により停学・退学の処分を受けたとき</p> <p>(3) 願書及び提出書類に虚偽の記載を行ったとき</p> <p>(4) その他奨学生としてふさわしくない行為があったとき</p>

II. 願書の書き方

【 共通注意点 】

- ◇黒色のボールペンまたはペンで丁寧に記入する。
- ◇消えるボールペンを使用しない。
- ◇日付は西暦で記入する。
- ◇間違えた場合、修正液・修正テープは使用せず、二重線とその上に訂正印を押印する。
- ◇記入方法が不明な場合、あるいは各欄の記入説明に合致しない場合は学生支援課奨学金係に確認する。
- ◇出願書類を提出する際は、必ず本人の印鑑を持参する。

【 本人状況及び学習意欲 】

- ◇本人が記入する。
- ◇氏名（フリガナ）を記入する。
- ◇「現住所」は、番地・棟号・室番まで詳しく記入する。

【 家庭事情 】

- ◇連帯保証人が記入する。
- ◇奨学金を希望するに理由・事情等を具体的に記入する。

【 申請署名 】

- ◇日付は、連帯保証人（父または母）が署名・押印した日を記入する。
- ◇署名・押印はそれぞれ本人及び連帯保証人が記入・押印する。
- ◇印鑑はゴム印・シャチハタ印は使用しない。
また、本人と連帯保証人の印鑑が同一の場合は書類不備となる。

【 契約内容と奨学金の計算書 】

- ◇記入例参照。